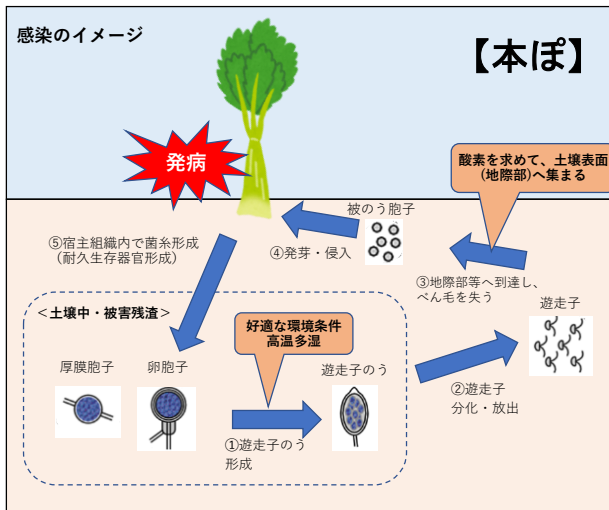


# セルリーかわら版 Vol.1

令和6年4月4日  
諏訪農業農村支援センター

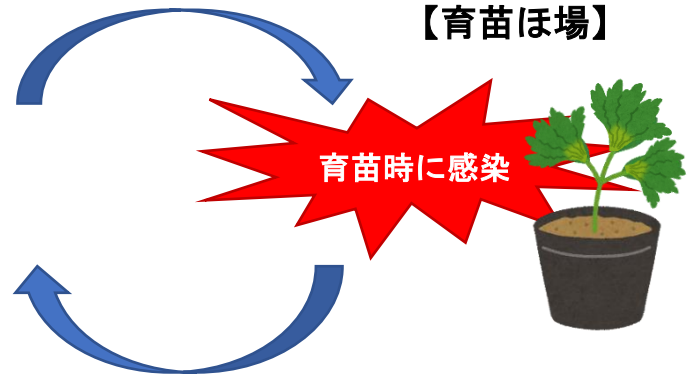
本年度から新たな取り組みとして、定期的にセルリー疫病対策等の情報提供をさせていただきます。

## 1 セルリー疫病の感染の広がり方



汚染土壌が付着した靴やポット等で菌を育苗ほ場に持ち込む

【育苗ほ場】



菌が感染した苗を本ぽへ持ち込む

**育苗時から疫病を発生させないことが重要です！**

**参考** 育苗時の疫病発生の有無が本ぽ発生程度に及ぼす影響

7か所のほ場で疫病の発生状況を調査したところ、育苗時に発生がみられたほ場(右図のFほ場)では本ぽでの発生量が多くなることが確認されました。

(令和5年度 農業農村支援センター調査)

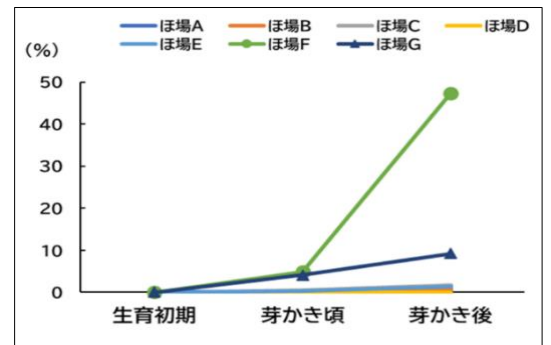
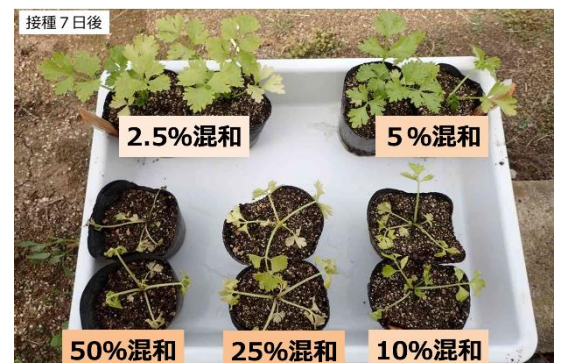


図 各ほ場(本ぽ)の生育不良率・欠株発生率

**参考** 土壌中の菌密度が疫病の発生に及ぼす影響

土壌中の疫病菌密度の違いによる疫病の発生程度を調査したところ、菌密度が高い程、接種後早くから重症化することが確認されました。

(令和5年度 野菜花き試験場調査)



疫病菌密度の異なる土壌で生育させたセルリー(菌接種7日後)

## 2 育苗管理における疫病対策のポイント

### その1 汚染土壌を育苗ハウスへ持ち込まないようにしましょう

- 事例① ハウス入口到下駄箱を設置し、履き物を履き替えてハウスへ入る。外国人技能実習生にも徹底（写真1）
- 事例② 入口に消毒槽を設置し、靴底消毒してハウスへ入る
- 事例③ ブーツカバーの使用（写真2）

※ 用水路が氾濫して汚染土壌が苗床に流入し、発病したほ場があります。ご注意ください。



写真1

### その2 培土の土壌消毒は適切に行いましょう

消毒時の土壌水分含量の確認、ビニールでの被覆、消毒期間の確保を忘れずに行いましょう。

※ 育苗床下層の消毒不足が疑われる事例が見られます。



写真2

### その3 育苗中に使用する資材・道具は、汚染土壌が付着していないものを使用しましょう

- 事例① 育苗資材は使い回さない（毎回更新）
- 事例② 消毒液を入れたバケツ等の容器にポリポットを浸漬した後、一つ一つ手洗いする
- 事例③ ハウス内で天日干し→乾燥した土を払い落とす→消毒液へ浸漬→乾燥→次作へ使用

※ かん水で使用する水は、清潔な水（水道水、井戸水）を使いましょう。

### 参考 資材による殺菌効果（令和5年度 野菜花き試験場調査）

オスバンS

処理濃度/時間	30秒間	10分間	30分間
10倍液	○	○	○
100倍液	○	○	○
1,000倍液	×	×	○
10,000倍液	×	×	×

ケミクロンG

処理濃度/時間	30秒間	10分間	30分間
100倍液	○	○	○
500倍液	○	○	○
1,000倍液	○	○	○
10,000倍液	×	×	×
10,0000倍液	×	×	×

- 十分な殺菌効果がある
- △ 殺菌効果はあるが、不十分
- × 殺菌効果なし

ラベルに記載の使用方法、希釈倍数・使用量、使用時期について確認し、使用者の責任において適正に使用してください

### その4 その他 菌を増やさない・感染させない取組

滞水箇所では、感染リスクが高まるため、地面と育苗ポットを離しましょう（写真3）



写真3

今回の内容は、排水対策を予定しています